

カナダで南京大虐殺記念日制定の動き

一昨年からカナダで12月13日を南京大虐殺記念日にする動きが起きています。カナダ在住のマリノフ利江さんが警鐘を鳴らし、産経新聞はたびたび報道しました。原田義昭衆議院議員はオンタリオ州に向かい、衛藤征十郎議員らは州議会に意見書を送って警告をしました。しかし止む気配はなく、動きはマニトバ州まで広がっています。

何が起きているのか

何故このような動きが起きているのか。これからどうなるのか。それを阻止する方法はあるのか。また外務省はこの動きにどのような対応をしているのか。それらについてマリノフ利江さんが現地での体験をお話したいと思っています。また皆様からの質問にもお答えするつもりです。

カナダからの報告会

- 講師 マリノフ利江
- 日時 2月14（水）日午後6時から8時まで
- 場所 文京区民センターの3B
 文京区本郷4-15-14 03（3814）6731
 （地下鉄三田線春日駅一分、大江戸線春日駅三分、南北線・丸ノ内線後樂園駅四分、JRの水道橋駅十分）
- 参加費 「南京戦の真実を追及する会」の会員は無料です。
 一般の参加費は500円です。
- 懇親会 講演のあと近くで懇親会を行う予定です。
- 主催 南京戦の真実を追及する会